



邦人の皆様、

平成24年1月

2012年は、日本とニュージーランドが外交関係を樹立して60年という歴史的な記念年です。

60年といえば、日本の暦では還暦にあたり、人生の一つのサイクルが巡回し、新たな暦が始まるおめでたい年とされております。この機会に、両国が、1952年に結ばれた外交関係の広範囲な発展、進捗について振り返り、また、同時に、新たな60年の友好、建設的な関係深化について思いを馳せる機会になればと思います。

我が国とニュージーランドは、民主主義の基本的な価値観、人権の尊重、法の支配、市場経済といった社会的な仕組みにおいて多くの共通点を有しています。加えて、両国は、アジア・太平洋地域に於ける様々な開発政策及びグローバルな諸問題の解決にあたって協力し、成果をあげてきました。更に、昨年、両国は大きな地震災害に見舞われたのですが、その際の相互の協働体制は、両国が培ってきた協力関係の強度、堅固さを十二分に実証するものでした。

昨年末の天皇誕生日レセプションにおいて、この重要な記念年のロゴを発表させていただきました。このロゴは、ニュージーランド公式ロゴの銀色のシダと日本では長寿と繁栄のシンボルとされる折り鶴を一体とさせたものです。

2012年を通じて、当館は他の両国関係機関の協力を得つつ、ニュージーランド国内で様々なイベントを企画し、記念すべき一年にしたいと思っております。皆様のご参加、ご協力を楽しみにお待ちしております。

在ニュージーランド大使 三田村秀人